



芳醇な響きを持つ中ホールで、
チェンバロの音色に触れてみませんか。

なとりミュージックガーデン

中野振一郎

NAKANO
SHINICHIRO

チェンバロコンサート 2020.

2/1sat

14:00start 13:30open

名取市文化会館中ホール

チケット

全席指定 一般 2,000円
シーパイン友の会 1,500円 大学生以下 1,000円
※未就学児入場不可 ※学生券は名取市文化会館にてお求めください。(要・学生証)

発売日

シーパイン友の会 10月26日(土)9:00 ~
一般 11月2日(土)10:00 ~

プレイガイド

名取市文化会館/名取駅コミュニティプラザ/藤崎/仙台三越
チケットぴあ(Pコード:164-844)
ローソンチケット(Lコード:22044)/e+(イープラス)

PROGRAM

F.クーブラン:「恋のうぐいす」/J.Ph.ラモー:「ミューズたちの語らい」
A.フォルクレ:「フォルクレ」「クーブラン」
マリー・アントワネット<中野振一郎 編曲>:「そは我が恋人」「哀れなジャック」 他
※都合により曲目が変更になる場合がございます。

主催:公益財団法人名取市文化振興財団/TBC東北放送 協力:イオンモール名取 後援:名取市/名取市教育委員会
お問合せ:名取市文化会館 TEL. 022-384-8900(第1・3火曜日を除く9:00~18:00)

14世紀ヨーロッパでは貴族のための娯楽として音楽が楽しまれており、当時の音楽家は「宮廷音楽家」として雇われ、演奏していました。ピアノの前身と言われるチェンバロは、宮廷貴族の間で親しまれていた鍵盤楽器。皆でチェンバロを囲み、演奏やダンスを楽しんでいたそうです。

今回は、そんな貴族文化の中で生まれたチェンバロの名曲の数々をお届けします。中ホールへの伸びやかな響きの中で、中世ヨーロッパに思いを馳せながら、宮廷音楽の世界をお楽しみください。

PROFILE

中野 振一郎 (チェンバロ)

Shinichiro NAKANO, Cembalo



1964年、京都生まれ。桐朋学園大学音楽学部(演奏学科・古楽器専攻)卒業。ヴェルサイユ古楽、バークレー古楽、ライブツィヒ・バッハなど名高い国際音楽祭より招かれている。とりわけ「ヴェルサイユ古楽フェスティバル」(1991年)では、ケネス・ギルバートやボブ・ファン・アスペレンら欧米の名手と肩を並べ「世界の9人のチェンバリスト」のひとりに選ばれた。

1993年、ロンドンのウィグモア・ホールにリサイタル・デビュー。1999年にはドイツにてコレギウム・ムジクム・テレマンを率い、オーケストラ・ディレクターとしての才能を国際的にアピールした。2011年に、年1回・全6回のリサイタル・シリーズ「F.クープランの全景～中野振一郎によるオールド全曲公演」を上野の東京文化会館等でスタート。毎年、アジア最大級の音楽祭「ラ・フォル・ジュルネ」(東京ほか)でも個性的なリサイタル・プログラムを披露し、好評を博している。近年は、得意のトークを交えたレクチャー・コンサートを通して、チェンバロの仕組みや古楽の魅力を伝える活動にも力を入れている。

録音活動にも熱心で、「J.S.バッハ:ゴルトベルク変奏曲」(2000)がレコード・アカデミー賞に輝くほか、「J.S.バッハ:フランス組曲」(2004)は「レコード芸術」誌の特選盤に選出された。コレギウム・ムジクム・テレマンとの共演によるCDも2000年に降りリリースされている。パーセルの生誕350年を祝う「女王の祭壇～パーセル作品集」は2009年度レコード・アカデミー賞・音楽史部門を受賞。2011年には、デビュー25周年を記念して「チェンバロ名曲集」(「レコード芸術」誌・特選盤)および「デュフリ全集」(2枚組:「レコード芸術」誌・特選盤/準特選盤)をリリース。最新盤は、「シャコンヌ～中野振一郎クラヴサン劇場」と「Bach / Mozart: Works for Keyboard」(「レコード芸術」誌・特選盤)がある。

2010年には著書『チェンバロをひこう～憧れの楽器をはじめるための名曲集～』を音楽之友社より出版。

京都市立芸術大学、名古屋音楽大学で後進の指導にも励んでいる。文化庁芸術祭大賞(2004年度)など受賞多数。

アクセス

- 仙台空港アクセス鉄道「杜せきのした」駅より徒歩8分
- JR名取駅より徒歩17分

※タクシーをご利用の場合はJR名取駅が便利です。

※駐車場の収容台数には、限りがございます。

公共交通機関をご利用になるか、できる限り乗り合わせてご来館くださいますよう、みなさまのご協力をお願いいたします。



名取市文化会館

お問合せ 名取市文化会館
(公益財団法人名取市文化振興財団)

〒981-1224 宮城県名取市増田字柳田520番地

TEL 022(384)8900

FAX 022(384)6684

<http://bunka.natori.or.jp/>

